

PRIMERGY TX150 S7 未サポートOS動作検証確認情報

ソフトウェア名称	動作確認結果			
	SAS アレイコントローラカード MegaRAID SAS 9260-8i <PG-248H/PG-248J>	SAS アレイコントローラカード MegaRAID SAS 9240-8i <PG-248L>	SAS コントローラカード LSISAS3041E-R <PG-254B/標準搭載>	オンボード SATA コントローラ (ソフトウェア RAID)
CentOS 6.2(x86)	○(注6)	○	○(注6)	—
CentOS 6.2(x86_64)	○(注6)	○	○(注6)	—
CentOS 6.1(x86)	○	○	○(注6)	—
CentOS 6.1(x86_64)	○	○	○(注6)	—
CentOS 6.0(x86)	○(注6)	○	○(注6)	—
CentOS 6.0(x86_64)	○(注6)	○	○(注6)	—
CentOS 5.7(x86)	○(注6)	○	○(注6)	—
CentOS 5.7(x86_64)	○(注6)	○	○(注6)	—
CentOS 5.6(x86)	○(注6)	○	○(注6)	—
CentOS 5.6(x86_64)	○(注6)	○	○(注6)	—
CentOS 5.5(x86)	○(注6)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.5(x86_64)	○(注6)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.4(x86)	○	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.4(x86_64)	○	○(注6)	○(注6)	—

ソフトウェア名称	動作確認結果			
	SAS アレイコントローラカード MegaRAID SAS 9260-8i <PG-248H/PG-248J>	SAS アレイコントローラカード MegaRAID SAS 9240-8i <PG-248L>	SAS コントローラカード LSISAS3041E-R <PG-254B/標準搭載>	オンボード SATA コントローラ (ソフトウェア RAID)
Fedora 16(x86)	—	○(注7)	—	—
Fedora 16(x86_64)	—	○(注7)	—	—
Debian GNU/Linux 6.0.3(x86)	—	○(注7)	—	—
Debian GNU/Linux 6.0.3(x86_64)	—	○(注7)	—	—
Ubuntu 11.10 Server(x86)	—	○(注7)	—	—
Ubuntu 11.10 Server(x86_64)	—	○(注7)	—	—

凡例
○：インストール可 ×：インストール不可 —：未確認 ※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。
注釈
1. LAN ドライバが必要。 2. TEXT モードでインストール。 3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。 4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。 5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。 6. 論理的にインストール可。 7. その他。

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 6.1 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel Pentium® プロセッサー G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 12GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9260 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 6.1 (x86)
2.6.32-131.0.15.el6.i686

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 CentOS 6.1 (x86) 2.6.32-131.0.15.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-13] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 6.1 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 12GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9260 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 6.1 (x86_64)
2.6.32-131.0.15.el6.x86_64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 CentOS 6.1 (x86_64) 2.6.32-131.0.15.el6.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-13] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- CPU : Intel Xeon X3430 2.40GHz/8MB/4コア × 1
- メモリ : 3GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 3
- 外部記憶 : DVDドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9260 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- CentOS 5.4 (x86)
2.6.18-164.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 CentOS 5.4 (x86) 2.6.18-164.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel Xeon X3430 2.40GHz/8MB/4コア × 1
- ・メモリ : 3GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 3
- ・外部記憶 : DVDドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9260 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 5.4 (x86_64)
2.6.18-164.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 CentOS 5.4 (x86_64) 2.6.18-164.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 6.2 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 12GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 6.2 (x86)
2.6.32-220.el6.i686

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 CentOS 6.2(x86) 2.6.32-220.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-13] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.50-12] のインストール	OK
24	片側のHDDを抜いてもOSが動作しているか ※停止状態でHDDを抜き、起動する	—
25	片側のHDDが抜けている状態で、rootユーザにてログインできるか	—
26	片側のHDDが抜けている状態で、touchコマンドを利用して書込めるか	—
27	片側のHDDが抜けている状態で、再起動を行いOSが起動するか	—
28	片側のHDDを戻し、RAIDの再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAIDの再構築終了後、再起動を行いOSが正常起動するか	—
30	RAIDの再構築終了後、rootユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択しEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 6.2 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサー G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 12GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 6.2 (x86_64)
2.6.32-220.el6.x86_64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 CentOS 6.2 (x86_64) 2.6.32-220.el6.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-13] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.50-12] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 6.1 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 12GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 6.1 (x86)
2.6.32-131.0.15.el6.i686

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 CentOS 6.1(x86) 2.6.32-131.0.15.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-13] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側のHDDを抜いてもOSが動作しているか ※停止状態でHDDを抜き、起動する	—
25	片側のHDDが抜けている状態で、rootユーザにてログインできるか	—
26	片側のHDDが抜けている状態で、touchコマンドを利用して書込めるか	—
27	片側のHDDが抜けている状態で、再起動を行いOSが起動するか	—
28	片側のHDDを戻し、RAIDの再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAIDの再構築終了後、再起動を行いOSが正常起動するか	—
30	RAIDの再構築終了後、rootユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択しEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 6.1 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサー G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 12GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 6.1 (x86_64)
2.6.32-131.0.15.el6.x86_64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 CentOS 6.1 (x86_64) 2.6.32-131.0.15.el6.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-13] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 6.0 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 6.0 (x86)
2.6.32-71.el6.i686

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 CentOS 6.0(x86) 2.6.32-71.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側のHDDを抜いてもOSが動作しているか ※停止状態でHDDを抜き、起動する	—
25	片側のHDDが抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側のHDDが抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側のHDDが抜けている状態で、再起動を行いOSが起動するか	—
28	片側のHDDを戻し、RAIDの再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAIDの再構築終了後、再起動を行いOSが正常起動するか	—
30	RAIDの再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択しEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 6.0 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサー G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 6.0 (x86_64)
2.6.32-71.el6.x86_64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 CentOS 6.0 (x86_64) 2.6.32-71.el6.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 5.7 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 5.7 (x86)
2.6.18-274.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 CentOS 5.7 (x86) 2.6.18-274.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側のHDDを抜いてもOSが動作しているか ※停止状態でHDDを抜き、起動する	—
25	片側のHDDが抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側のHDDが抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側のHDDが抜けている状態で、再起動を行いOSが起動するか	—
28	片側のHDDを戻し、RAIDの再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAIDの再構築終了後、再起動を行いOSが正常起動するか	—
30	RAIDの再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 5.7 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサー G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 5.7 (x86_64)
2.6.18-274.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 CentOS 5.7 (x86_64) 2.6.18-274.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 5.6 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 5.6 (x86)
2.6.18-238.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 CentOS 5.6 (x86) 2.6.18-238.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側のHDDを抜いてもOSが動作しているか ※停止状態でHDDを抜き、起動する	—
25	片側のHDDが抜けている状態で、rootユーザにてログインできるか	—
26	片側のHDDが抜けている状態で、touchコマンドを利用して書込めるか	—
27	片側のHDDが抜けている状態で、再起動を行いOSが起動するか	—
28	片側のHDDを戻し、RAIDの再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAIDの再構築終了後、再起動を行いOSが正常起動するか	—
30	RAIDの再構築終了後、rootユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のLinuxインストールガイドに従いインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード CentOS 5.6 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサー G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・CentOS 5.6 (x86_64)
2.6.18-238.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 CentOS 5.6 (x86_64) 2.6.18-238.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード Fedora 16 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- メモリ : 12GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Fedora 16 (x86)
3.1.0-7.fc16.i686.PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 Fedora 16 (x86) 3.1.0-7.dc16.i686.PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK ※1
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェアのインストール	—
24	片側のHDDを抜いてもOSが動作しているか ※停止状態でHDDを抜き、起動する	—
25	片側のHDDが抜けている状態で、rootユーザにてログインできるか	—
26	片側のHDDが抜けている状態で、touchコマンドを利用して書込めるか	—
27	片側のHDDが抜けている状態で、再起動を行いOSが起動するか	—
28	片側のHDDを戻し、RAIDの再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAIDの再構築終了後、再起動を行いOSが正常起動するか	—
30	RAIDの再構築終了後、rootユーザにてログインできるか	—

※1 GNOME3 の読み込みに失敗するため、フォールバックモードにて起動

※2 pam の設定変更にて可能

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install a nre system or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード Fedora 16 (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサー G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 12GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Fedora 16 (x86_64)
3.1.0-7.fc16.x86_64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 Fedora 16 (x86_64) 3.1.0-7.fc16.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK ※1
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェアのインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 GNOME3 の読み込みに失敗するため、フォールバックモードにて起動

※2 pam の設定変更にて可能

■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install a new system or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード Debian GNU/Linux 6.0.3 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- メモリ : 12GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Debian GNU/Linux 6.0.3 (x86)
2.6.32-5-amd64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 Debian GNU/Linux 6.0.3 (x86) 2.6.32-5-amd64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェアのインストール	—
24	片側のHDDを抜いてもOSが動作しているか ※停止状態でHDDを抜き、起動する	—
25	片側のHDDが抜けている状態で、rootユーザにてログインできるか	—
26	片側のHDDが抜けている状態で、touchコマンドを利用して書込めるか	—
27	片側のHDDが抜けている状態で、再起動を行いOSが起動するか	—
28	片側のHDDを戻し、RAIDの再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAIDの再構築終了後、再起動を行いOSが正常起動するか	—
30	RAIDの再構築終了後、rootユーザにてログインできるか	—

※1 4G以上のメモリの場合、カーネル2.6.32-5-amd64が適用される

※2 pamの設定変更にて可能

■インストール手順

1. 「Installer boot menu」が表示されたら「Graphical install」を選択し、Enterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード Debian GNU/Linux 6.0.3(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 12GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Debian GNU/Linux 6.0.3 (x86_64)
2.6.32-5-amd64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 Debian GNU/Linux 6.0.3 (x86_64) 2.6.32-5-amd64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 pam の設定変更にて可能

■インストール手順

1. 「Installer boot menu」が表示されたら「Graphical install」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード Ubuntu 11.10 Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- CPU : Intel® Pentium® プロセッサ G6950 2.80GHz
- メモリ : 12GB
- NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- Ubuntu 11.10 Server (x86)
3.0.0-12-generic-pae

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150S7 Ubuntu 11.10 Server (x86) 3.0.0-12-generic-pae

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェアのインストール	—
24	片側のHDDを抜いてもOSが動作しているか ※停止状態でHDDを抜き、起動する	—
25	片側のHDDが抜けている状態で、rootユーザにてログインできるか	—
26	片側のHDDが抜けている状態で、touchコマンドを利用して書込めるか	—
27	片側のHDDが抜けている状態で、再起動を行いOSが起動するか	—
28	片側のHDDを戻し、RAIDの再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAIDの再構築終了後、再起動を行いOSが正常起動するか	—
30	RAIDの再構築終了後、rootユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では、rootログインはできない(rootのパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CDブート後、Languageから「日本語」を選択し、Enterを押します。
2. 「Ubuntu Serverをインストール」を選択し、Enterを押します
3. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

PRIMERGY TX150 S7 SASアレイコントローラカード Ubuntu 11.10 Server (x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S7

- ・CPU : Intel® Pentium® プロセッサー G6950 2.80GHz
- ・メモリ : 12GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82574L Gigabit Network Connection 【e1000e】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9240 (rev 04) 【megaraid_sas】

ディストリビューション

- ・Ubuntu 11.10 Server (x86_64)
3.0.0-12-server

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S7 Ubuntu 11.10 Server (x86_64) 3.0.0-12-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェアのインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では、root ログインできない(root のパスワードを設定すれば可能)

■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Ubuntu Server をインストール」を選択し、Enter を押します
3. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)